学校便り「戸町っ子」No.８

「雨も学びと成長のチャンス」

　新学期が始まり、1 年生の登校支援にたくさんの保護者の皆様、地域の皆様にご協力いただいています。ありがとうございます。
　さて、先日、登下校時刻に雨が降っていました。雨の日の登下校は、子供にとっても大変なものです。しかし、雨の日こそ、自立に向けた大切な学びの機会であると考えています。
　晴れの日と雨の日では、登校中に気を付けるべきポイントが大きく異なります。雨の日ならではの「視点」を挙げてみます。

- **視界の変化**： 傘をさすと周りが見えにくくなること。
- **音の変化**： 雨音で車の近づく音が聞き取りにくくなること。
- **路面の状況**： マンホールの蓋や白線が滑りやすくなっていること。

　特に１年生は、雨の中を一人で歩く経験がまだ多くありません。実際に自分の足で歩き、肌で感じることで初めて「どうすれば安全か」、身をもって学ぶことができます。

　本校の教育目標である「自ら考え、ちがいをみとめる戸町っ子」の育成に向け、ご家庭でもぜひ「今日はどこが滑りやすかったかな？」と、お子様の歩行を温かく見守り、励ましていただければ幸いです。雨の日を安全に乗り越える経験が、子供たちの自信と確かな判断力を育みます。皆様のご支援とご協力をよろしくお願いします。

校長　原口徹弥